

「KYOTO 地球環境の殿堂」国際会議・未来会議 開催結果

1 趣旨

京都議定書発効20周年を記念し、大阪・関西万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」のもと、自然環境と京都文化との関係性について探究してきた国内外の高校生・大学生による「未来への宣言」の発信を行うとともに、歴代の殿堂入り者や有識者、高校生・大学生が「気候変動」や「生物・文化多様性」のテーマで議論等を実施。

2 日時

2025年9月20日（土）午後1時～5時40分

3 場所

国立京都国際会館 メインホール（京都市左京区岩倉大鷲町 422）

4 内容

(1) オープニング・アトラクション



DO YOU KYOTO? ネットワークのみなさまに伝統文化・芸能パフォーマンスを披露いただきました。

実 演：大谷 祥子 氏（箏曲家）、笹岡 隆甫 氏
（未生流笹岡）曾和 鼓堂 氏（幸流小鼓方）
作品出展：諏訪 蘇山 氏（陶芸家）、三木 表悦 氏（漆
工芸家）小川 勝章 氏（御庭植治）

(2) ごあいさつ



主催者：山極 壽一 氏（「KYOTO 地球環境の殿堂」運営協議会会長/総合地球環境学研究所所長）
西脇 隆俊 氏（京都府知事）、松井 孝治 氏
（京都市長）、野崎 治子 氏（京都大学理事
※京都大学総長代理）

名誉会長：勝目 康 氏（環境大臣政務官※環境大臣代理）

(3) 未来に向けたビデオメッセージ



2021年にノーベル物理学賞を受賞された真鍋 淑郎 氏（第1回殿堂入り者/プリンストン大学大気海洋科学プログラム上級気象学者）より、ビデオメッセージをいただき、未来の気温上昇による影響と取り組みについて、お話いただきました。

(4) 基調講演「環境日本学について」



山極 氏より、基調講演を行い、「環境日本学」をテーマに、人間の価値観を形成する文化の重要性について、お話ししました。

(5) 特別対談



伊沢 拓司 氏（株式会社 QuizKnock CEO/クイズプレイヤー）と山極 壽一 氏による特別対談を行いました。山極 氏が伊沢 氏へクイズを出題しながら、進行しました。

(6) 未来会議の活動発表と学生のメッセージ

自然環境と京都文化との関係性について、3つのプロジェクトに分かれて探究を深めた高校生・大学生より、プロジェクトごとに探究活動の内容と未来に向けたメッセージを発表しました。

<未来会議参加者数>

計 106 名（高校生 42 名、専門学校生 1 名、大学生 36 名、留学生 27 名）

<登壇者数>

計 64 名（高校生 35 名、大学生 29 名）

● 活動発表の様子

<古来文学探究プロジェクト>



● 学生のメッセージ発表の様子

<古来文学探究プロジェクト>



<伝統産業探究プロジェクト>



<伝統産業探究プロジェクト>



<森里海探究プロジェクト>



<森里海探究プロジェクト>



(7) 未来への宣言

人と地球のあるべき姿について、世界に向けて「未来への宣言」を発表するとともに、「KYOTO 地球環境の殿堂」運営協議会会長である山極 氏へ「未来への宣言」を手交しました。山極 氏は、これからの未来を担う高校生・大学生に向けてエールを送りました。



(8) パネルディスカッション

「気候変動」、「生物・文化多様性」をテーマに、歴代の殿堂入り者と有識者、未来会議参加者が登壇し、ファシリテーターが質問を投げかける形でパネルディスカッションを行いました。

<テーマ1 気候変動>

・登壇者

かいぬま みきこ

甲斐沼 美紀子 氏 (第15回殿堂入り者/公益財団法人 地球環境戦略研究機関(IGES) 研究顧問)

えもり せいた

江守 正多 氏 (東京大学未来ビジョン研究センター 副センター長・教授)

たけもと かずひこ

竹本 和彦 氏 (一般社団法人イクレイ日本 理事長)

・ファシリテーター

うさみ まこと

宇佐美 誠 氏 (京都大学 大学院地球環境学堂 教授/ミュンヘン工科大学 人工知能倫理研究所 客員教授)



<テーマ2 生物・文化多様性>

・登壇者

エゴ・レモス 氏（第10回殿堂入り者・10周年記念特別賞/パーマテイル代表取締役社長/東ティモール文化・環境・水資源親善大使）

なかむら けいこ
中村 桂子 氏（第14回殿堂入り者/JT生命誌研究館 名誉館長）

伊沢 拓司 氏（株式会社 QuizKnock CEO/クイズプレイヤー）

山極 壽一 氏（総合地球環境学研究所 所長）

・ファシリテーター

よしかわ なるみ
吉川 成美 氏（総合地球環境学研究所 上廣環境日本学センター長・特任教授）



(9) 特別演奏



第10回殿堂入り者であるエゴ・レモス 氏より、自身のオリジナルソングである「Let's Fix the Earth」を演奏いただき、コーラス部分は、登壇者や来場者と、心を一つに歌いました。

5 展示等

総合地球環境学研究所・カーボンニュートラル達成に貢献する大学等コアリションにおけるパネル展示/株式会社大垣書店による書籍販売/歴代の殿堂入り者の寄贈品展示 等



6 当日のアーカイブ動画

<https://www.youtube.com/watch?v=t00Dc8BVcZ8&t=7s>



7 主催・構成団体

(1) 「KYOTO 地球環境の殿堂」運営協議会

京都府、京都市、京都商工会議所、環境省、人間文化研究機構総合地球環境学研究所、公益財団法人国際高等研究所、公益財団法人国立京都国際会館

(2) 京都環境文化学術フォーラム

京都府、京都市、京都大学、京都府立大学、人間文化研究機構総合地球環境学研究所、人間文化研究機構国際日本文化研究センター